



釜小だより

2023年 1月 10日
横浜市立釜利谷小学校

1月号



学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariya/>

朝の風景

校長 安達 修久

2023年明けました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

本格的な冬となり、寒い朝が続きます。私は、8時ごろ職員室を出て、日替わりで正門、裏門、西門の近くに立っています。

学校周辺の道路は、通勤通学のため歩く人、自転車、バイク、自動車が行きかっています。近隣の方々が生活のために通る道で、大勢の方が利用しています。古からの通りがそのままの形なので、狭く曲がりくねって、あるいは起伏に富んでいます。見通しが悪い上に交通量が多いため、見守りボランティア「釜利谷ほほえみ学援隊」の方が横断歩道や道路脇で、子どもたちを見守ってくださるのは、本当にありがたいです。

【見守りボランティア「釜利谷ほほえみ学援隊」にご協力くださる方を募集しています。お問い合わせ等は、学校までご連絡くださいますようお願いいたします。】

登校班ごとに列に並んで、子どもたちが登校してきます。自転車や自動車を上手によけながら、班長・副班長を先頭と最後尾に、整然と歩いています。PTAで登校班の編成をしてくださり、交通状況がよくない朝の道路を、子どもたちが安全に並んで歩いてきているのも、本当にありがたいことです。また、朝に各班で保護者の方が子どもたちを見送っていただいている班もあり、こちらも大変ありがたいことと思います。

「おはようございます。」元気にこちらを見て挨拶する子。やはり「しっかりあいさつ」ができている姿を見るのは、うれしいものです。ぺこりとお辞儀だけする子、反応がない様子の子。寒くて元気がないのでしょうか。冬が苦手な私は、一人一人朝起きて支度して、こうしてみんなと登校してくる子どもたちの姿に「たいしたものだな。」と思って感心しています。きっと、ご家庭での多大なご協力もあることでしょう。

手が冷たいようで、両手を上着のポケットに入れて歩いてくる子もいます。「おはようございます、ポケットから手を出して。」

【学校では、転んだときなどどっさりの場合の危険を避けるために、登下校時や廊下などで、両手をポケットから出して歩よう指導しています。】

次々と登校班が並んで歩いて来るうち、子どもたちの流れが途切れるのが8時15分ごろ。「門当番」の職員が8時20分には門を閉めます。

【学校では、8時10～20分の間に子どもたちが各門を通過できるように登校をお願いしています。あまり早くなりすぎないよう学校でも子どもたちに指導していきますが、各登校班、各ご家庭におかれましても、班の集合時刻の確認、家を出る時間の調整などについて、ご協力のほどよろしくお願いいたします。】

保護者の皆様、地域の方々に支えられて、子どもたちが安全に安心して学校に通っているのだと改めて感じます。今後とも、よろしくお願いいたします。

その後私は、校舎内を回って各教室の様子を見ていきます。この1日が、どの子にとっても「たのしいわたしの学校」になるようにと、いつも考えて巡っています。